



社会教育だより

12月号
[No273]

●発行元 帰延町教育委員会 社会教育係

●発行日 2025年11月28日

常設写真展(冬編)更新のおしらせ

金田心象書道美術館において、幌延町生涯学習アドバイザーの富士元寿彦氏が撮影した写真画像を常設のモニターでスライド上映しています。



12月1日（月）からは「サロベツの生き物たちの四季」冬編を、ホールで観覧（無料）することができます。また、各種コーヒー（有料）を揃えていますので、カフェスペースとしてもご利用できます。

皆様のご来館をお待ちしています。

開館時間：10時00分～16時00分

休館日：月曜日、祝日、年末年始

※ 「書」作品展示室の観覧は有料です。

朝活プロジェクト開催のおしらせ

【朝活プロジェクト】は、不規則に生活しがちな長期休暇中、子どもが望ましい生活習慣を身に付け、学力・体力の向上を図ることを目的に行います。



プログラミング教室の様子

特に、学習支援では幌延小学校の先生方にご協力いただき、参加者が宿題やワークで、わからないところがあれば、個々にあわせて教えてもらしながら学習することができます。

皆様のご参加をお待ちしています。

期間：令和8年1月7日(水)～1月9日(金)

時間：9時30分～11時30分

場所：幌延小学校

対象：幌延小学校の1年生～6年生

内容：学習支援、プログラミング、英語活動等

※ 詳細については、チラシやホームページでお知らせします。

「令和8年幌延町二十歳の集い」のおしらせ

幌延町の「二十歳の集い」では、式典のほかアトラクションなどの祝賀行事を執り行い、二十歳の門出をお祝いします。



期日：令和8年1月5日（月）

時間：受付 12:00～12:30
式典 13:30～

会場：国際交流施設 多目的ホール

対象となる方：

- ① 平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれで町内に在住している方
- ② 上記期間中に生まれ、町内中学校の卒業生で、町内に保護者が在住している方
- ③ 上記期間内に生まれ、町内小・中学校に在籍していたが、転校、進学などで本人、保護者ともに在住していないが、出席の申し出のある方。

幌延町郷土資料展示室へ行こう！

幌延町郷土資料展示室へ行ったことはありますか？

浜里地区で出土した土器や、問寒別地区に入植して開墾している人たちの様子を模したジオラマなど貴重なものを展示しており、町外から多くの観覧者が訪れています。



郷土資料展示室の様子

昔を懐かしみながら、お子さんやお孫さんと一緒に観覧しませんか？

皆様のご来場をお待ちしています。

観覧料：無料

休室日：土曜日、日曜日、祝日、年末年始

開館時間：8時30分～17時15分

※ 観覧される際は、社会福祉協議会窓口にお声がけください。

家事の味方・時短レシピに挑戦！

10月30日(木)に幌延生涯学習センターで料理教室を開催しました。

今回は町内在住の大森美香さんを講師にお迎えし、「トマトたっぷりミートソース」「みんな大好きハンバーグキャベツ」「カップスープでカンタンピラフ」の計3品に挑戦しました。

参加者からは、「早速、今日の晩ごはんに作ってみたい」

「家に余っているすき焼きのたれやドレッシングで、ハンバーグソースづくりに挑戦します！」といった声が寄せられ、皆さんの熱意がこちらにも伝わってきました。

今回は、忙しい毎日の中でも作りやすい“時短アレンジメニュー”をご紹介いただいたこともあり、参加者の皆さんには今後の料理づくりに大いに参考になった様子でした。



はじめてのそば打ちに挑戦！

11月15日(土)にふるさと体験チャレンジ教室「そば打ち体験」を幌延町生涯学習センターで開催しました。今回は、幌延町手打ちそば愛好会の皆さんを講師にお迎えし、普段食べている「そば」がどのように作られているのか、また、そば打ちの際に注意すべきポイントなどを、実際の体験を通して学びました。参加者は、そば粉を混ぜ、生地を伸ばして切るまでの工程を、真剣に取り組んでいました。

体験終了後には、愛好会の皆さん用意してくださったおそばを試食し、参加者からは「おいしい！」といった声が聞かれ、楽しい学びとおいしい体験に、みんな笑顔のひとときを過ごしました。



【社会教育に関する問い合わせ先】

教育委員会社会教育係
幌延町生涯学習センター
幌延町ホームページ

電話 5-1117 FAX 5-1749
電話 5-1321 FAX 5-1322
<https://www.town.horonobe.lg.jp>

※社教だよりをカラーで見ることができます →

災害対応について学びました

11月5日(水)に、まちいちカフェとのコラボ企画として「ほろのべの防災」を開催しました。

今回は、防災士であり北海道宗谷総合振興局地域創生部危機対策室主査の瀧一晃氏を講師にお迎えしました。

講座では、大雨災害が発生した際にどのような行動をとるべきか、シミュレーションを交えながら学んだほか、参加者同士でグループワークを行い、災害時の避難判断や、地域における課題について意見交換を行いました。

また、必要な防災グッズは人によって異なることから、自分に合った防災セットを日頃から考えておく必要があることを学びました。

今回の講座は、防災への意識を高める貴重な機会となりました。



笑いと爽快感に包まれた映画上映会

11月18日(火)、国際交流施設で映画『九十歳。何がめでたい』の上映会を行いました。

この作品は、令和の変化についていけない編集者と、最後の作品に全力を出し切って「もう自分は空っぽだ」とと思っていた小説家の物語です。

小説家が、思ったことをそのまま口にする姿にはいやらしさがなく、むしろ自然な魅力があり、飾り気のない人柄に触れると、こちらの心も軽くなるように感じられました。

会場は笑いあり涙ありの温かな雰囲気に包まれ、上映後には「心がすっきりした」「元気をもらえた」との声が寄せられ、参加者にとって心地よい時間となりました。

